令和4年度 第3回 TQM 発表大会 (令和5年2月4日) 大会テーマ『働き方改革』『業務の効率化』

QCサークル活動完了報告 No.1-6

サークル:脳梗塞ドリフターズ

テーマ:ELVO screen で急性期脳梗塞から命を救

おう!

1

3

4

5

6

発表者:木村 緑



サークル:「お家で学ぼう」動画配信サークル

テーマ:妊婦さんの教育、保健指導方法の再構築

発表者:山中 智恵



サークル:転んでも、杖を折っても骨折るな

テーマ:二次骨折予防教育と治療を確立しよう。

発表者:飛田 正敏



サークル:アンサングシンデレラ2021-2022

テーマ:持参薬のインシデントを減らそう

発表者:島田 杏子



サークル:見落としません!!

テーマ:救急外来において迅速なトレアージを行う

発表者:須谷 美里



サークル: 姫原の窓口

テーマ:リハ介入患者の病棟での転倒・転落件数を 減少させる~リハ部門としてできることを考えよう~

発表者:飯田 祐輝



QCサークル効果の追跡報告 No. 1-2

サークル:院内伝播はお断り+α

テーマ:「尿路感染に院内伝播を起さない」+術後

疼痛コントロールと早期離床・尿道カテーテル抜去

発表者:岩佐 佳栄



サークル:ラジエーションハウス2021

テーマ:え?放射線の人が…手術支援って??

発表者:林 洋士



島根県立中央病院長賞

アンサングシンデレラ 2021-2022



効果の追跡報告

ದ 院内伝播はお断り+α ラジエーションハウス2021



特別講演 医療の TQM 推進協議会監事 北島 政憲氏







- ・何が問題であるかに気づき、それがどのように悪いかを多角的・明確に把握する。
- ・目標設定は、期限(いつまでに)と目標を立てた根拠を明確にし、抽象的な表現を避け、 数値化する。
- ・悪さを惹き起こしている原因をとことんまで追求し、悪さの原因となる真の要因を検証 して見つけ出す。
- ・悪さの原因を除去する対策をしっかり立てる。系統図の最終手段と対策表の手段は、 「実施可能なレベル」まで展開したものにする。
- ・立てた対策を実務の上で実際に運用してみて、対策が有効か効果を測定し、確認する。
- ・効果のある対策を今後の業務の中に標準化し、陳腐化しないように管理方法を定め、教育体制を明確にマニュアル化する。 のアドバイスを頂きました。